

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2017年9月20日発行 第173号 (毎月1回発行)

●今月のメッセージ	P.2
●今月のトピック	P.3
●スケジュール(9/22~11/12)	P.4
●教務からのお知らせ	P.5~6
●生徒支援からのお知らせ	P.7
●進路支援からのお知らせ	P.8~9
●事務室からのお知らせ	P.10~11
●今月の聖句	P.12

<同封物>

- 大阪青年9月号
- 「チャリティーラン2017」チラシ
- 「ファミリーカーニバル」チラシ
- アジア学院 ボランティア・ホストファミリー募集 チラシ
- オプションクラスのご案内
- カウンセリングスペースだより

- 「講座登録」:3年次(9/25・26)、2年次(9/27・28)、1年次(9/29・10/2)
※マイスペースコース・Yチャレンジコースは9/20(水)です。
- 「後期スクーリング開始」:10/20(金)
(登録している講座により10/20より前に始まるものもあります)

YMCA 学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.YMCAgakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、ホームページで閲覧できます。
「教員ブログ (Facebook)」も更新中です。



学院高校
LINE QRコードは
コチラ

大阪香港台湾グローバルシチズンシップ・スタディツアー 参加報告

“ジェンダー”の視点から世界を捉え直そう

大阪 YMCA では、8月16日～21 日に六甲山 YMCA にて「大阪・香港・台湾グローバルシチズンシップ・スタディツアー」を実施いたしました。

“Celebrate Differences”と題し“ジェンダー”の視点から世界を捉え直そう“というテーマでの国際交流でした。日本の地で、香港 14 名、台湾5名、大阪 9 名の中高生が、6 日間寝食を共にし、文化・価値観の違いを実感しながらジェンダーを学びました。

1日目・2 日目とオリエンテーリングやレクリエーション、野外でのカレー作り、キャンプファイヤーを通して、お互いのことを知り、言葉をこえた関わりを通して、距離を縮めました。そして、3 日目。ロニー先生(神戸大学:教授)と武田寿子さん(元アジア太平洋 YMCA ジェンダー委員長)を迎えワークショップをしていただきました。“what is gender and why is it important?”の内容で、男らしさ女らしさを考え、それを体で表す、また今まで生きてきた人生を川で表し、自らのジェンダーや性について共有しました。抽象的なジェンダーは中高生には大変難しく、またこのスタディツアーが英語中心で進行している中、どこまで理解が深まるか私たちも不安でした。しかし、ポーポキの絵本(ロニー先生著)を通してのワークショップで、誰もが参加しやすい雰囲気になりました。また、「ジェンダーマップ作り」のフィールドワークでは、YMCA のキャンプリーダーは圧倒的に女学生が多いこと、ボーイスカウトでは女の子も「ぼく」と発言しているそんな発見をしたり、難波道頓堀周辺で道ゆく人にインタビューしたり、ゲームセンターでジェンダーを発見したり、信号機の表示が男性だったことなど新たな気づきの連続で、参加者の好奇心を湧き立たせ、視野を広げました。これらの発見や気づきは視点が新鮮で、ゲームセンターのクレーンコーナーや音楽ゲームコーナーなど選んだ場所も若者ならではの、大変興味深いものとなりました。ロニー先生が「正解はないから」と言ってくださっていたことを改めて得心しました。国を超えてジェンダーに触れたことはそれぞれの感性を通して、これからの人生に「何か」が残ったことと思います。

「相変わらず英語が苦手だったけど、めっちゃ楽しかった」



今月のトピック

〔大阪市の中高一貫校 YMCA が受託〕

大阪市教育委員会は校舎等を市が整備し、運営を民間に委託するという公設民営方式で中高一貫校を開設するにあたり、学校法人大阪 YMCA に運営委託をすることが 5 月にプレス発表しました。2019 年春、大阪市港区に開校されるこの中高一貫校は、公設民営として全国初の取組みになります。

* 詳細は、大阪市の HP をご覧ください(<http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/page/0000390035.html>)

〔YMCA 新ブランドを発表いたします！〕

日本の YMCA では、皆さんと共によりよい未来へと成長したいと願い、2014 年度からブランディングに取り組んできました。その中の調査で、多くの一般の人たちが YMCA のことを「知名度はあっても、何をやっている団体かわからない」と思っている、との結果が浮かびあがってきました。YMCA が何をめざし、何をしている団体なのかを分かりやすくお伝えし、また、そのイメージをしっかりと描いていただけるように、来る 10 月 1 日、全国の YMCA では新しいスローガンやロゴなどの新ブランドを発表いたします。

〔第23回大阪 YMCA・チャリティーラン参加者並びに大会運営ボランティア募集〕

全国の YMCA で開催されるこのチャリティーランは、障がいがある子どもたちを応援するためのイベントです。障がいのある人もない人も共に走り、支え合うことから、幸せに暮らす社会の実現を目指しています。参加することがボランティアです。みなさんもこのイベントに参加することでどうぞご協力ください。

日 時: 10/15(日)9:00-13:00

場 所: 花博記念公園鶴見緑地

特別活動: 4時間(p.7 参照)

〔ファミリーカーニバル参加者大募集！！〕

これは、毎年行われる大阪南 YMCA(天王寺)で開催するお祭りです。南 YMCA(英語幼稚園、日本語学科、ウエルネス、サポートキッズ、ランゲージ、並びに YMCA 学院高校(夕陽丘))の生徒・会員・ご家族、近隣の人々が集まります。世代も、国境も超えた出会いが待っています。この収益金はクリスマス献金に捧げられます。ぜひ参加してください！学院高校からは、カレーやフランクフルト、クラフトコーナーを出店します！質問等は宮本まで。

日時: 11/3(祝・金)11:00~15:00

場所: 南 YMCA

出店: カレー販売、フランクフルト、クラフトコーナーなど
同封のチラシをご覧ください。

※校内掲示版などもよくチェックしておいてくださいね！！



〔今月から参加できるボランティア〕

「何かボランティアをしてみたいけど、何をしたいのかわからない!」、「なにか人の役に立つことをしてみたい」そんなあなた!! YMCA のボランティアにぜひ参加してください!

皆さんが参加することができるボランティアを紹介いたします。

チャリティーラン : 上記参照

ファミリーカーニバル : 上記参照

まち美化 : 次回は 10/19(木) (P.6 参照)

※質問等は職員室まで



スケジュール(9/22～11/12)

日	曜	行事予定など
9 月		
9/22	金	17年度前期卒業礼拝(該当者のみ)
25	月	後期講座登録(3年次予約者)【特別活動1時間】
26	火	
27	水	後期講座登録(2年次予約者)【特別活動1時間】
28	木	
29	金	後期講座登録(1年次予約者)【特別活動1時間】 指定校推薦入試申込み・校内1次応募締切 17時まで
10 月		
10/1	日	YMCAのロゴが変わります!
2	月	後期講座登録(1年次予約者)【特別活動1時間】 「調査書」発行開始 大学入試センター試験志願票高校宛提出締切日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	体育の日
10	火	
11	水	YMCA記念日 カウンセリングスペース開始
12	木	後期登録講座の「個人別時間割」「学習計画表」「バーコードシール」など発送
13	金	体育b3,体育c3 授業開始
14	土	
15	日	チャリティーラン【特別活動4時間】(鶴見緑地)9:00～13:00
16	月	
17	火	
18	水	体育b1,体育c1 授業開始、わいわいカフェ 12:30～
19	木	まち美化【特別活動1時間】15:00～16:00
20	金	(スタンダードコース)後期通常スクーリング開始 進路ガイダンス職業体験 15:00～16:00【特別活動1時間】
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	わいわいカフェ 12:30～
26	木	
27	金	
28	土	保護者とともに進路を考える会(1,2年次生保護者対象)※後日案内
29	日	
30	月	
31	火	
11 月		
11/1	水	わいわいカフェ 12:30～
3	金	文化の日 ファミリーカーニバル 11:00～(大阪南YMCA)
6	月	第1回学習状況報告書発送
11	土	第2回高等学校卒業程度認定試験
12	日	

教務からのお知らせ

【後期の講座登録】下記の日程で実施します。日時は事前に必ず担任と予約してください。

3年次 9/25(月)、26(火)

2年次 9/27(水)、28(木)

1年次 9/29(金)、10/2(月)

※事前に必ず担任と日時の予約をしてください。予約をせずに来校した場合は、登録することができず、あらためて来校しなければなりませんのでご注意ください。

- 後期の講座登録は上記期間のうち1日、1人10～20分程度で担任と面談して登録を行います。
9/20(水)のホームルームで、担任と個別面談の日時を予約しています。
(ホームルームを欠席した人は、必ず担任と連絡をとってください)
- 予約の日時には確実に来校してください。
予約した日時に来られない時、欠席した時は、必ず担任に連絡をしてください。
- 事前に[2017年度後期開講講座の概要]と[2017年度後期時間割](いずれもホームルームで配付、欠席者には送付)をしっかりと確認してください。
- あらかじめ自分が学習しようと思う講座を選び、講座登録時に担任と相談しながら決めて登録します。

【レポート集・時間割・教科書の発送】

- 10/12(木)に発送する生徒別時間割・学習計画表・バーコードシール・返信用封筒のセットが届いたら、すべてそろっているか、確かめてください。
- 10/20(金)のスクーリング開始までに教科書とレポートは、教科書販売株式会社から宅配便で送られます。

*教科書・レポートが届いたら、すべて間違いがないか、確認してください。

本校では教科書の受け渡し(販売)のために、教科書販売株式会社に発送を委託しています。
教科書販売株式会社とは個人情報の管理が図られるよう、必要かつ適切な監督を行っています。

- 10/27(金)は誤送・不足物の申し出期限です。
レポート集や教科書等に間違いや不足のものがあつた場合、学校に連絡してください。
スクーリング開始後、学校で交換や不足物をお渡しします。
期限を過ぎると再発行または再購入として有料になる場合がありますので気をつけてください。
- レポート類や教科書が何らかの事情でスクーリングまでに配達されなかった場合でも、登録した講座には出席してください。
(講座登録時の「生徒用控」で登録講座を確認してください。)

【(スタンダードコース)後期のスクーリング】10/20(金)開始

- 「生徒別時間割」にもとづき、各自の受講講座が始まる最初の曜日・時限から出席してください。
- 「生徒別時間割」に表示されていない、または表示と異なる講座もありますので、「学習計画表」も合わせて確認してください。

※体育のスクーリングは10/20(金)より早い時期に開講します。(いずれも学院高校夕陽丘校舎で開講)
体育 b3…10/13(金)/(2・3 限目)、体育 c3…10/13(金)/(4・5 限目)
体育 b1…10/18(水)/(2・3 限目)、体育 c1…10/18(水)/(4・5 限目)

【スクーリング時の持ち物】

- 必要な持ち物:各講座の「学習計画表」や講座別の「案内紙」などで確認してください。
- 「美術Ⅰ」、「書道Ⅰ」、「ペン習字」などは、用具が初回から必要です。忘れると、スクーリング出席が認められません。
詳しいことは「学習計画表」に書いていますので確認してください。
- 「体育」の1回目の授業は、教室で座学を行いますので、運動の用意は要りません。
教科書・レポートを持ってきてください。

【特別活動】

- 卒業要件として、30時間以上の特別活動への参加が必要です。
『学務の手引き 2017 年度版』(P.13～P.14)を確認してください。
- 前籍校のある人は、在籍期間と修得単位数により、前籍校分の時間数を認定します。
- 特別活動の参加時間数については、「学習状況報告」送付時に個人別にお知らせいたします。

今後の特別活動

- 大阪 YMCA インターナショナル・チャリティーラン 2017(4時間の認定 要申込)
障がいのある子どもたちへの支援を呼びかけるための駅伝大会です。

日 時:10/15(日)9:00～13:00

場 所:花博記念公園 鶴見緑地

- 「大阪南 YMCA まち美化」(1時間の認定)

YMCA の会員や教職員と一緒に、天王寺のまちを美しくしましょう。

日 時:10/19(木)15:00～16:00

集合場所:大阪南 YMCA(天王寺)1階ロビー

- 進路ガイダンス(1、2年次対象 1時間の認定 要申込)

日 時:10/20(金)15:00～16:00

場 所:YMCA 学院高等学校(教室は当日掲示)

内 容:分野別職業体験をしてみよう

- 映画鑑賞会 (2時間の認定 要申込)

日 時:11/21(火)15:00～16:30

場 所:YMCA 学院高等学校(教室は当日掲示)

※詳細決定次第、校内掲示等でお知らせします。



生徒支援からのお知らせ

◆「わいわいカフェ」

わいわいカフェでは、飲み物とお菓子を用意して、みなさんの利用をお待ちしています。
誰かと話したい時、ひとりでゆっくりしたい時、気軽にのぞきに来てください。
ボランティアのスタッフが見守ってくれているので、初めての人も大丈夫。
友だちをつくりたい人は、みんなでトランプや UNO を楽しみましょう！

日程：10/18(水)、25(水)、11/1(水)
時間：12:30～15:30
場所：当日掲示



わいわいカフェでは夏休み特別企画として、2日間、普段のカフェとは異なる活動を行いました。
一つは、親しい関係づくりを考えるワークショップ(活動を通じた勉強会)です。カフェで知り合ったメンバーと、あるいは他の人たちと、関係を深めていくにはどうしたらいいのかを考えて、実践練習をしました。2日間に分けて行いました。
・1日目は、誰かに何かを誘う(誘われた方は受け入れる/断る)練習です。メンバーからは「普段考えないことを考えた」、「伝えている内容だけでなく、気持ちが伝わった」という感想をいただきました。
・2日目は、相手の気持ちを丁寧に聴く練習です。カウンセリングがどのようなものなのかをみんなで考えた後、聴く練習を行いました。関わり方の練習をしましたが、それ以上に、お互いに大切に想い合っているということがメンバー同士で伝わり合っているなという実感を、スタッフの私は持ちました。
もう一つは、たこ焼きパーティーです。通常の花わいわいカフェの時にメンバーとスタッフで企画を練りました。当日は、メンバーを中心にどのように買えばいいのかを一緒に考えつつ、食品を購入しました。調理も、普段のアルバイト先での経験を活かして、メンバー中心に取り組みました。当日は多くの教職員もたこ焼きをいただきました。「とてもおいしかった」というお声をいただいています。
後期もメンバーとスタッフで話し合っ、たくさんの企画を実施していきたいと思っております。通常のカフェもあわせて、どうぞご参加ください。

◆カウンセリングスペース

後期は10/11(水)より開室します。

※保護者の方も利用可能です。お問い合わせ、予約は担当(川口)までご連絡ください。

* 開室時間と担当者

月曜日：川口彰範 13:00 ～ 16:50
水曜日：天田麻衣 14:00 ～ 16:50
川野敬子
金曜日：道嶋公子 14:00 ～ 16:50

進路支援からのお知らせ

1. 進学

◀New▶【指定校推薦依頼校の追加】◀9月6日までの学校到着分▶

- 推薦基準、募集人数、出願期間、募集学部・学科などの詳細、一覧表が必要な人は職員室受付に申し出てください。出願期限が迫っている学校もあるので、注意してください。

大学: 東京工科大学

専門学校: 大阪・神戸ベルエベル美容専門学校、大阪ベルエベルビューティ&ブライダル専門学校

【調査書・推薦書の発行】

- 調査書・推薦書が必要な人は、職員室で「証明書発行願」を受け取り、必要事項を記入した上で担任に申し出てください。その際、**出願先、受験方式を必ず記入してください。**
また、保護者名(押印)を忘れないようにしてください。(本人が成人の場合は不要です。)
- 調査書・推薦書の発行についての詳細は、「事務室からのお知らせ」(P.12・13)をご覧ください。

【推薦条件】(『それぞれの未来へ』P7 参照)

- 本校が推薦書を発行する場合の条件は、**公募制推薦の場合、前期終了時点で54単位以上修得していること、また指定校推薦の場合、前期終了時点で60単位以上修得していることと、「校内生活上のきまり」の「担任注意」を2回以上受けていないことが条件となります。**

【専願での出願】

- 専願で大学・短大・専門学校に出願する場合、**合格すると必ず入学することが条件となります。**他の大学・短大・専門学校を併願することはできませんので注意してください。指定校推薦や多くのAO入試、一部の推薦入試に見られますので、出願の際には十分注意してください。

【予約奨学金】

- 予約奨学金とは、日本学生支援機構が実施している奨学金の制度で、大学・短大・専門学校等へ進学を希望する卒業年次生が入学前に(高校在学中に)奨学金を予約する制度です。進学先が確定していなくても申込みができます

【大学入試センター試験】(『それぞれの未来へ』P.6 参照)

- センター試験は、国公立大学の一次試験であるとともに、多くの私立大学が利用する試験です。
試験日 2018年1/13(土)・14(日)です。積極的に受験してください。
- 『受験案内(志願票)』は9/4より学校で配布しています。必要な生徒は職員室で手続きをして受け取ってください。
- 学校への『志願票』の提出締切は10/2(月)です。現役生の場合、出願は高校で取りまとめて行うことになっています。個人では出願できません。
提出期限までに、検定料を指定の金融機関の受付窓口(ATMは利用しないこと)で納入し、『志願票』に必要事項を記入した上で『検定料受付証明書』を所定の位置に貼り、職員室まで提出してください。なお、提出の際に必ず『本人控』を受け取って保管しておいてください。

2. 就職

【学校紹介で就職を希望する人へ】(『それぞれの未来へ』P.15 参照)

- 学校紹介での就職選考が9月より始まっています。高卒求人票を希望する人・これから就職活動をしたいと考えている人は、職員室で就職担当もしくは担任に声をかけて、希望する会社があれば、就職担当・担任に希望を伝えてください。
- 応募書類(履歴書・調査書・紹介状)は学校から郵送します。応募先が決まった人は調査書を申し込み、履歴書(「近畿統一用紙」指定)を作成してください。なお、この時期(10月末まで)、応募は同時に2社以上できません。
- 面接終了後、「就職受験報告書」を進路支援部に提出してください。
- 内定すると辞退することができません。応募の際に慎重に考えてください。当然、卒業が確定であることが求められます。
- 最初の応募で決まらなくても、あきらめず粘り強く就職活動を続けてください。
なお、11月からは会社が認めている場合に複数応募が可能となります。

【縁故紹介や一般求人を見て就職を希望している卒業年次生へ】

- 家族や知り合い等の紹介(縁故紹介)で就職をする場合、新聞やインターネット、雑誌の一般求人情報を見て応募する場合、それぞれの勤務条件を確認し、必要書類を整えるように進めてください。
現在勤務しているアルバイトからそのまま正社員に採用というケースも見られます。多くの場合、学校からの書類は必要ありませんが、履歴書(市販のもの)が必要になる場合があります。

1,2年次生の皆さんへ【進路の方向性を定めよう】

- 1・2年次生のこの時期は、後期の準備期間です。また、2年次生の皆さんは、卒業後の進路を本格的に考える時期となります。進学か就職か？進学の場合は大学・短大・専門学校のいずれなのか、就職の場合は学校紹介か、自分で探すのか、公務員試験を受験するのかなど、ある程度の方向を出しましょう。
- 1・2年次生とも9月の後期講座登録時に進路希望調査を行います。

「進路ガイダンス」分野別職業ガイダンス 10/20(金)15:00~16:00【特別活動1時間認定】

【『保護者とともに進路を考える会(1,2年次生保護者対象)』について】

日 時:10/28(土)午後

対 象:1・2年次生の保護者の方、生徒の皆さんの参加もOKです。

※詳細につきましては、後日ご案内いたします。



事務室からのお知らせ

【大学等の受験に必要な証明書発行手続き】

■受験に必要な証明書を必要とする場合は、「証明書発行願(進学用・就職用/他)」に記入して原則として下記の①(窓口申込)により申し込んでください。特別な事情がある場合には下記②(郵送申込)も受け付けますが、必ず電話で担任と確認のうえ行ってください。電話・FAXやメールでは申込みできません。

■証明書発行までに約1週間を要します。下記の表を確認のうえ日数の余裕を持って手続きしてください。

- ①窓口申込: 受験予定校の願書・募集要項を持参して担任と相談、「証明書発行願(進学用・就職用/他)」を記入のうえ担任確認印をもらってから事務室窓口へ手数料を添えて申し込んでください。(生徒証明書の提示が必要)
- ②郵送申込: 『学務の手引き 2017年度版』巻末の「証明書発行願(進学用・就職用/他)」をコピーして記入・押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。(郵便が事務室に届いた日が受付日となります。発行に日時を要しますので、余裕をもって申し込んでください。)
- ※郵送の前に必ず担任に受験予定であることを連絡してください。

手 数 料
発 行 日

種 類	申込用紙	通常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願 (進学用・就職用)	300 円	受付から 1 週間後	300 円	受付から 1 週間後
調査書					
推薦書		500 円	1,000 円		

返信郵送料

証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
1~2 通まで	82 円	+280 円
3~5 通まで	92 円	
6~10 通まで	140 円	

【2017 年度後期学費の納入について】

■10月下旬に学校から郵送でご案内の予定です。

納入期限は、11月中旬を予定しています。

学費納入期限の延期(延納)、または、分割納入を希望する場合の手続きについても同様に11月中旬までに行ってください。手続きの詳細については案内に記載いたしますのでご確認ください。

【各種奨学金、給付金】

現在募集中の各奨学金について下記の表に記載しています。申込希望の場合は事務室へお申し出ください。

	名 称・内 容・金 額				申込書学校提出締切日	
貸 与	日本学生支援機構 ・平成 30 年度大学等入学者 奨学生予約採用 (対象) 来年大学・短大・専門学校等に進学を予定している生徒 (貸与月額: 第一種・第二種)					
	区分	第一種奨学金(無利子貸与)			第二種奨学金 (有利子貸与)	第2回申込期限 (第二種のみ) 11月10日(金)厳守 [候補者内定2月下旬予定]
			大学	短大・専修学校		
		自宅	募集終了		自宅外	
	国公立	45,000円			61,000円	
	私立	54,000円	64,000円	53,000円	60,000円	
	上記貸与月額又は貸与月額30,000円のどちらかを選択					
	(給付型: 給付月額)					
	区分	自宅	募集終了		自宅外	
	国公立	0円			0円	
私立	30,000円	40,000円				
入学時特別増額貸与奨学金 入学後初回の基本月額に増額して貸与する制度です。 金額は 10万円・20万円・30万円・40万円・50万円から選択し申請します。 ※増額貸与は入学前の支度金にはなりませんのでご注意ください。						





今月の聖句

**「だから、神の御心によって苦しみを受ける人は、
善い行いをし続けて、真実であられる創造主に自
分の魂をゆだねなさい。」**

(ペトロの手紙一4章19節)

この4、5年、両親の介護のために3か月に一度くらいの割合で大阪と熊本の実家を往復してきました。母が6日に亡くなって、その時思ったことがあります。なぜこの間自分が一度も辛いと思わなかったのかということでした。私がつどり着いた結論は、母が私を含め介護に当たるものを信頼し、赤子のように自分自身を委ねてくれたからではないかということでした。今、私の中には介護をさせてもらったという喜びしかありません。母は本当に貧しい幼少期を送りましたし、仏教徒ではありましたが熱心な信者というわけでもありませんでした。でもなぜか委ねるということの意味と価値をよくわかっていました。今の自分に母のようになれるかと問われても、心もとない答えしか出てきません。そんな時かつて読んだ「最上の技」という詩の一節が思い出されました。「この世の最上のわざは何？……若者が元気いっぱい神の道を歩むのを見ても、ねたまず、人のために働くよりも、謙虚に人の世話になり、弱って、もはや人の役に立たずとも、親切で柔和であること。……」どんな状況になっても人には役割が与えられるのだと、この出来事を機に改めて心に刻みました。

(日本バプテスト連盟シオンの丘教会 坂田 浩 牧師)

